

# 活動速報

## 東京電機大学理工学部知能機械工学科 フォーミュラ SAE プロジェクト

### 2005 年アメリカ大会参戦報告会



▲ 広い会場でのプレゼンテーションにみな緊張の面持ち。



▲ デモンストレーション走行は臨場感たっぷり。うなりを挙げて走り去るマシンが間近に迫る。

▼ 走行中はさらに人が増え、走行コースとなった本館と新館の2階からデモンストレーションを見学する人も。



▼ デモンストレーション走行終了後、マシンには黒山の人だかりが。ここでも参加者から質問が相次ぎました。



▼ 報告終了後の質疑応答では、走行コースについてや、次の日本大会についての質問がありました。



本プロジェクトチームは、7月15日に東京電機大学理工学部（埼玉県比企郡）において「2005 アメリカ大会参戦報告会」を行いました。

本報告会では、今年5月18日から22日までの5日間にわたって開催されたFormula SAE アメリカ大会での当チームの激闘の記録と大会の様子をプレゼンテーションし、その後デモンストレーション走行を行いました。

チームリーダーの池田をはじめ野口、若井、石山、大川の5人によるプレゼンテーションはビデオ動画を再生する際に少々てこずる場面があったものの、大会での経験を伝えることが出来ました。

アクセラレーション（加速性能）、スキッドパッド（旋回性能）、オートクロス（加速・旋回性能）のビデオ動画を再生すると、その迫力に会場中が釘付けに。また、プレゼンテーション終了後の質疑応答では、走行コースのについてや9月6日から開催される日本大会の規模などの質問がありました。

その後は場所を変えデモンストレーション走行へ。およそ5分ほどのデモンストレーションに「まだ見たい」と物足りない気持ちもあったようですが、出席者から割れんばかりの拍手が起こりました。この拍手を胸に日本大会優勝を誓い、アメリカ大会参戦報告会は幕を下ろしました。